

# 福岡国際学院2020年度自己点検・自己評価シート

作成日： 2022年4月30日

## 1. 学校の理念・目標

- ・「自立」と「自律」を習得した人材育成。  
「自立」とは、日本で進学・生活する上で必要な日本語、生活ルールを習得することであり、  
「自律」とは自らを律する、自分を管理することである
- ・N1・N2合格  
読む・聞く・話す・書くの4技能のバランスのよい習得を目指す

	評価
1-1 学校の理念・目標や人材養成が明確で社会のニーズに合致している	A
1-2 理念、教育目標及び育成する人材像が、教職員及び学生に周知されている	A

## 2. 学校運営

	評価
2-1 学校運営体制が告示基準を充たしている	A
2-2 人事・会計管理に規定が十分に整備されている	A
2-3 業務の見直し及び効率的な運営会議が定期的かつ組織的に行われている	A
2-4 学生による学校評価を定期的に行っている	A

## 3. 教育活動

	評価
3-1 教育理念などに沿った教育課程が編成されている	A
3-2 授業開始前までに学習者の日本語能力を試験等で判定し、適切なクラス編成を行っている	A
3-3 成績評価、修了判定基準が明確化されている	A
3-4 教員の能力、経験等を勘案し、適切な教員配置をしている	A
3-5 授業記録簿等を備え、実施した授業を正確に記録している	A

## 4. 学習成果

	評価
4-1 学生の進路が適切に把握されている	A
4-2 学生のJLPTやEJUなどの試験結果が適切に把握されている	A

## 5. 学生支援

	評価
5-1 健康管理、生活指導が適切にされている	A
5-2 緊急体制が適切に整えられている	A
5-3 入管法上の留意点について学生への伝達、指導を定期的に行っている	A
5-4 重篤な疾病や傷害及び交通事故のあった場合の対応を定めている	A
5-5 感染症発生時の措置を定めている	A

## 6. 教育環境

	評価
6-1 法令上必要な設備等を備えている	A
6-2 学校の施設・設備が安全に整備されている	A
6-3 学生の日本語レベルに合わせた教材を選定し、効果的な教育が図れている	A

## 7. 入学者の募集

	評価
7-1 入学者の募集・選抜が適切にされている	A
7-2 選考料、入学金、授業料などの納入金の金額、納入期限、納入方法を募集要項に明記している	A
7-3 入学者の選考に当たっては、学校関係者(職員等)が面接等を行うよう努めている	A

## 8. 会計

	評価
8-1 会計基準を明確に定め、それに則り適切な運営をおこなっている	A
8-2 予算・収支計画が適切に設定されている	A
8-3 会計審査が適正にされている	A
8-4 会計情報の公開が適切にされている	A

## 9. 法令遵守

	評価
9-1 出入国管理法及び関係法令を遵守している	A
9-2 個人情報適切に保護している	A
9-3 教職員のコンプライアンス意識を高めるための取組みを行っている	B

## 10. 地域貢献・交流

	評価
10-1 地域との交流を行っている	B

### 総括

2020年から続くコロナ禍において、感染対策を行ったうえで対面授業を継続していた。一時的な感染の拡大によって、学内での陽性者・濃厚接触者が発生することもあったが、オンライン授業ができる環境整備が行われたこと、SNSの活用による学生とのやり取りが密に行えたこともあり、授業時間数を削減することなく修了を迎えることができた。オンラインツールを使った授業の質が上がったこともあり、地域の方との交流の場を設ける機会が増えたり、3室を回避した学内イベントを実施できたことも今年度のいい取り組みであった。今後もこの取り組みを継続していきたいと考える。教職員の尽力のおかげで今年度も上級学校合格率100%達成することができた。

2021年度は在校生に比べ入国待機学生が半数以上を占めていた。待機学生の留学へのモチベーションが下がらないよう、FacebookやInstagramなどのSNS発信や、日本や福岡について知ってもらうためのオンラインイベントを実施した。この成果もあり、3月末の入国緩和までキャンセル数は抑えられたように思える。

2022年度は学校に活気が戻ってくる。留学生たちが自分たちの目標を達成するためのサポートを教職員全員でしていきたいと考える。